

# 移動式の簡易養液栽培槽を利用したミニトマト栽培による水稲育苗ハウスの有効利用

## 技術の概要

土地利用型経営体の水稲育苗後に、ハウス内土壌を使用しない移動式の簡易養液栽培槽を利用して、収益性の高い園芸作物のミニトマトを栽培することにより、水稲育苗ハウスを有効利用できます。



土地利用型経営体の水稲育苗ハウス



移動式の簡易養液栽培槽によるミニトマト栽培



## 期待される効果

ミニトマト「アンジェレ」では、2本仕立ての6段果房どり栽培で、収穫果実は株当たり約2kgで、収量はa当たり約450kg確保できます。a当たりの農業所得は71,227円、労働時間は116時間、労働報酬は1時間当たり614円となります。

## 【お問い合わせ先】

宮城県農業・園芸総合研究所 園芸栽培部

(TEL : 022-383-8135)